

○「ナギノキ」販売促進POP – A5サイズ横向き

simatoneriko-

小さくて長持ちするミニ観葉植物「セラライト」シリーズ

縁結び・厄除けの木「ナギノキ」



蛸ヶ島の 政子・頼朝 夫婦像

源頼朝が若き日に、源家再興を祈願し夫人政子との変わらぬ愛の証しに、神木ナギの葉をお互いの胸に分ち持ったと言われています。また葉には横方向の筋がなく、縦には簡単に裂くことが出来るものの、横方向に引き裂くには相当な力が必要です。このことから「縁が切れないように…」と昔から男女がお互いにナギの葉を身につけたり、お守りとしていました。またナギは、海の穏やかな状態を表す「凧(なぎ)」に通じており、航海や旅の安全・平和を祈るみそぎの木、魔よけのお守りともされてきました。「ナギ」は厄をよけ、苦難を“なぎ”倒す厄除けの木でもあります。

セラライト「ナギノキ」

セラライトは土の代わりにセラミックで植物を栽培している観葉植物商品です。土がなく清潔でお部屋を汚しません。またセラミックが自動的に給水を行うので水やりに悩むこともありません。セラライトとして販売されている植物なら植物が初めてのでも安心して贈ることができます。



※取り扱いには説明書よくお読みの上、植物を正しい置き場所に設置して下さい。

小さくて長持ちするミニ観葉植物「セラライト」シリーズ

「ナギノキ」とは？



ナギノキは、もとは中国や台湾等に自生していました。日本には太古に黒潮ラインに乗り南紀四国九州の温暖な地方に定着しました。マキ科の雌雄異株の常緑の高木で、成木すると25メートルにまで達します。

【管理方法※】

対陰性・耐寒性ともに強く、かなり丈夫な部類です。少し明かりがある室内に置いておけば問題ないでしょう。

※セラライト「ナギノキ」の場合の管理方法です。栽培方法によって管理方法が異なる場合もございますので、ご注意ください。

— 神木 榊の木(ナギノキ) —

ナギノキは熊野神社や伊豆山神社のものが有名です。いずれも平安時代よりも前に植えられたと云われています。伊豆山神社には今より1400年以上も昔に役の行者（小角）が歌ったといわれる詩があります。

「千代に三千代を重ねつつ夫婦妹背の道はかはらず」



※取り扱いには説明書よくお読みの上、植物を正しい置き場所に設置して下さい。